

区分	班	付箋紙意見等(○数字はテーブル番号)
防犯カメラ等	①	防犯カメラの普及が抑止力になる。
	①	防犯カメラを駅前だけでなく、駅裏にも設置する。
	②	防犯カメラの設置台数は公表する。台数が年々増えていけば抑止力になる。
	②	防犯カメラ設置運用の仕組みを考える。
	③	大通りの防犯カメラの設置を増やしていく(住民も資金を援助)。
	⑤	監視カメラも有効。公園や駅の出口付近口に設置されたい。
防犯灯、玄関灯等	①	夜間は全戸で玄関灯を点ける(防犯灯を増やすより効果大かと思う)。
	①	LEDの外灯を増やしてほしい(交通事故にあわないため)。
	①	防犯灯を早急にLEDに替えていく。
	②	車庫、玄関等には人が入ると点灯するよう防犯面には気を付ける。
	③	夜間町内会明るくなりました(防犯灯新設)。
青色パトロール・見守り隊・ボランティア等	①	青色パトロール隊や見守り隊の活動の援助、支援。
	①	長寿会のボランティアの活性化。
あいさつ、声かけ	①	隣同士の仲の良さを作る(良好なコミュニケーション)。
	①	年代、町内会を超えて、大人も子どもも気軽にあいさつできるまちづくりができるとうい。
	①	隣近所へのあいさつ、声かけ等意識づくりが大切です。
	①	いつでも人を見たら自ら積極的にあいさつするようにしている。人が宝だと思っている。
	①	日頃からのあいさつ、声かけ。
	②	孤立させないための声かけ、あいさつ。
	②	積極的に勇気をもって声かけ。
	②	何言っても犯罪をなくすには、日頃の皆との連携や会話やコミュニケーションをとって生活していく。
	②	近所の自助、共助(あいさつ、声かけ)。
	③	他人に声かけ運動。
	③	あいさつ運動、自分自身のスキが最大の敵。
	③	日頃から近隣の人たちとのコミュニティづくりを心がけ、不審者に対して声かけを積極的にする。
	③	高齢者世帯への声かけ。
	⑤	お互いに近隣住民が気軽に話し合えるような関係作りが、住み良い街づくりではなかろうか。
地域づくり、交流	②	コミュニケーションは大事(祭り、行事を活用する)。
	②	コミュニティをつくるためのしかけづくり。
	②	町内の行事等への参加を促し、コミュニケーションのきっかけとする。
	②	町の行事、祭りなどを交流に活用する手法を考える。
	②	誰もが楽しめる祭り。祭りから新しいまちづくりが生まれる。
	②	町の交流場所がハブとなってきっかけをつくる。
	③	コミュニティの場所をつくるより、町内活動等の集まるきっかけづくりをした方が集まりやすい。
	③	地域コミュニティの形成。
	③	集合住宅の人も、町内会に入るようにすればいいのでは。
	④	世代を超えたつながりを持てる地域づくりを。
	④	地域のまとまりは、自助努力+行政のきっかけ作り
	④	犯罪防止には、地域のまとまりが一番大切な事である。
	④	公民館活動は、趣味の世界ばかりでなく地域づくりに大切なことである。
	④	高齢者だけでなく幅広い年齢層にて、地域で見守る人が必要。
	⑤	隣人と仲良くするためには、活動を共にする、協働するように働きかけること。
	⑤	地域ごとの中でのコミュニケーションがいかに取れるかが重要。⇒出会いの場づくりか。

区分	班	付箋紙意見等(○数字はテーブル番号)
外国人	②	日本語を読めない外国人が多い。
	②	外国人の方には生活上での困りごとを相談する窓口を作り対応する。
	②	外国人にこそ積極的に声かけ、あいさつをする。
	②	町に住んでいる外国人の方、若い方と交流を増やす。
情報共有	①	一宮市がワースト1「危険な街」の事実を周知する(市広報、ICC等の活用)。
	②	不審者情報を共有する。
	②	町の掲示板をもっと活用する。
	②	情報伝達の徹底により問題意識を共有する。
	③	皆の情報の場、小公園作りをしていく。
	④	広報にて、犯罪エリア、犯罪方法の報告を今まで以上に⇒対策もする。
	④	侵入盗の発生時間を明記した方が良い(日中が多いのでは)。
防犯意識	②	玄関には訪問販売のような人は入れないようにする。
	②	不審な車やナンバーを見たらメモしておく。
	③	自分の防犯の意識を高めるきっかけになった。
	④	地元での防犯の意識の向上が必要。
	④	防犯の基本⇒①意識を持つ。②地域でつながる。
	④	自宅には必要以上に現金を置かない。
	④	銀行での預金引き出し時は注意⇒ドロボウが見ていると思え!
	⑤	犯罪を防ぐ三ポイント⇒①自助は各家で。②共助が近隣の家庭で、これが大切。③公助はその催しや活動の促進から。
交番	⑤	セキュリティ会社のステッカーを玄関に貼り付けたい(無料のもの)。
	①	交番がどんどん無くなって犯罪が横行しているので、もっとお巡りさんが増えてほしい。
空き家、空き地対策	②	交番を減らさなくしてほしい。
	①	壊れそうな空き家の早急な見回り対応をしてもらいたい。
その他、意見、提案	②	耕作放棄地、空き家、空き地をもっと活かさないか。
	①	環境の良い(ゴミの減少)地域には、犯罪ができない空気がある。(ゴミの減少⇔犯罪の抑止)
	①	町内会の役員会や総会に、本日の講演(住宅・事業所の防犯対策)をしてもらう。
	①	小学生に不審者にあわないために、防犯ブザーなどを徹底させる。
	①	「互いに助け合う」という気持ちを大人も子どもも再確認するべき。
	①	子どもには、子どもの目線で話をするようにしている。
	①	ちびっこ広場をもっと魅力ある広場に(親と子にとって外で遊ぶことの楽しさ)。
	①	セキュリティの強化をしてほしい(警備会社委託など)。
	②	犯罪のワーストワンの公表に、盗みに入る者にはいい情報として犯罪防止には逆効果ではないか。
	③	戸閉まり、鍵かけをしっかりとる。
	③	一宮市が治安が悪いことを初めて知った。
	③	交通の便が良いと窃盗が多くなることを初めて知った。
	③	見通しの良い道路づくり(セットバック等)。
	③	ハード面の補助金の増額。
	③	地域経済の活性化(犯罪意欲の低下、空き家の減少による防犯効果)。
	④	一宮での刑事事件発生が多さ。同一犯では?
	⑤	現在住んでいる町内が防犯上、あまりお金をかけなくても安全なのでそれを維持したい。
	⑤	自分の心の中に施錠すること。